

さくら



令和7年2月25日(火)

Teamsの不具合解消と参加について

先日来「R06_全学年生徒」というチームを作り、全学年生徒が参加できるのかという実験をしたところ、一定の人数を超えると参加できないという不具合が起こりました。

その後、不具合が解消され、新たなコードで参加できるようになりました。まだ、参加できていない人は、教室に掲示するコードで参加してください。協力をお願いします。

※すでに参加している人は操作不要です。

自分の心は見えにくい



先週はおなかの調子はどうもすぐれませんでした。正月からの暴飲暴食がたたったのでしょうか。そのような状態で、師匠と仰ぐ方と食事に行きました。そうしたところ、次の日に師匠から連絡をいただきました。

「些(いさ)か、貴台(きだい)にお疲れの様子が窺(うかが)えましたが……」

会食当日、体調については触れていなかったのですが、師匠の目はごまかせませんでした。また、通院のため職場を早退したところ、ある先生からも心配の声をかけていただきました。師匠や職場の仲間に心配をかけ、大変申し訳なく思いました。

このような私への心遣いに感謝しながら、自分自身の他者への心遣いはどうかと考えていました。

自分では誰かのためと思ってしていることでも、心の内に「自分への評価」を期待していないだろうか。人からの相談に乗っている場合でも、アドバイスとして自分の考えを押しつけてはいないだろうか。人からアドバイスや忠告を受けたとき、聞いているふりをして、それを受け入れていないことはないだろうか。声高らかに正論を言い、相手をねじふせたり、時には相手を傷つけてはいないだろうか。

このようなことを考えながら、自分の至らなさを反省するばかりです。自分の心の中は、見えているようで意外と見えていないこともあります。

今一度、自分自身のものの見方・考え方、人への接し方が正しいかどうかを考えてみましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

